

天満屋倉敷店 2013年6月の画廊予定

◎ 4階美術画廊

会 期	内 容
5/31(金)～6/6(木)	<p>光岡 翠伸・森本 良信 二人展</p> <p>書歴47年、故・村上三島氏に師事し、様々な展覧会に出品し大蔵大臣より表彰を受ける書家の光岡先生と、桃山茶陶を基盤に備前焼から高麗茶碗、黒楽、唐津焼へと故格ただよう独自の世界を広げる若手陶芸家、森本先生の二人展です。「書」と「陶」が響き合い、一味になるコラボレーションをご堪能ください。</p>
6/7(金)～6/13(木)	<p>藤城清治・山下清 版画二人展</p> <p>光と影を自在に操り、影絵という独自の世界を構築してきた世界的巨匠、藤城清治と日本のゴッホ、放浪の画家などの異名と共に一世を風靡し、人々に親しまれてきた山下清氏の版画二人展を開催いたします。共に影絵と貼り絵と言う保存性の難しい作品を元にリトグラフとして忠実に再現しました。約40点の展示予定でございます。</p>
6/14(金)～6/20(木)	<p>世界華人芸術家 劉 耀宗 夢幻の桂林水墨画展</p> <p>中国桂林出身で書画家である父の指導を受け8歳で書画の道に入る。大自然の景観を水墨の濃淡だけでダイナミックに、ときに繊細な筆使いで丹念に描く。1994年世界華人芸術家として認定される。掛軸、屏風、額など約30点展覧いたします。作家は毎日来場予定でございます。</p>
6/21(金)～6/27(木)	<p>ヨーロッパアンティーク展</p> <p>「新しい芸術」を意味するアール・ヌーボーはベルギーで生まれ、フランスに伝播し、瞬く間にヨーロッパ中に広まった美の大革命。そのアールヌーボーを代表するガレ、ドーム中心にとアールデコ期のガラス工芸、18世紀王朝文化の香るマイセン窯などとアンティークジュエリー・ヴィンテージアクセサリーなど約300点を一堂に展示いたします。</p>
6/28(金)～7/4(木)	<p>-大正ロマン- 竹久夢二展</p> <p>大正ロマンを代表する天才画家竹久夢二は、明治17年に岡山で生まれ昭和9年に51歳の若さで生涯の幕を閉じました。はじめ新聞や雑誌の挿入画家として活躍し、以後、独学で詩趣あふれる独自のスタイルを確立。夢二制作の肉筆画・大正時代の初版本版画・現代職人による復刻木版画など幅広く展覧いただけます。</p>

美術画廊営業時間 午前10時～午後7時30分
 いずれも会期最終日は、午後4時に閉場いたします。
 ※会期・タイトルは都合により変更することがあります。

お問合せ
 天満屋倉敷店 販売計画
 TEL 086-426-2205
 FAX 086-426-1136